

分類番号

130

テーマ別調べ方ガイド



西洋哲学・哲学史

について調べる



★ 関連キーワード

- 西洋哲学
- 哲学史
- 西洋思想

「Paste (ぱすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ラーニング・サポーター（LS）による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

1. イントロダクション

1-1. 「哲学・哲学史」とは？

哲学 philosophy という言葉はギリシア語の philosophia(philein: 愛する+sophia=知)に起源をもちます。直訳すると「愛知学」となるように、元来は知恵を愛し探求していく学問でした。今日的には哲学は「世界・人生などの根本原理を追求する学問」(小学館『デジタル大辞泉』)と定義されています。言うなれば一つの事柄に徹底して向きあい、考え尽くすことと換言できるかもしれませんが。しかし考えうるフィールドは多岐にわたり哲学者も各々の領域で多様な議論を展開しているため、具体的に「哲学とは何か」を理解するのは困難です。こうした哲学の枠組みや変遷を学ぶのが「哲学史」といえます。思想家のつながりや歴史的背景を抑えることでより体系的に哲学を理解する手助けになります。

1-2. 学習するにあたってのポイント

大きく二つのポイントがあります。一つは「難解な表現や言葉遣いに打ちひしがれない強い心」、もう一つは「一見すると荒唐無稽な哲学者の議論をストレートに受け止める素直さ」です。哲学書、特に近代以降の書物は当時の知識人に向けて書かれていました。そのため知っていて当然の教養や難しい表現が当たり前のように出てきます。こうした困難に食らいつき、分からない表現は調べたり何度も読み直したりすることが重要です。そのため初学者は積極的に入門書や辞書を使うことを大切にしてください。また哲学者の語る言葉の中には、しばしば私たちの常識とは外れたものがあります。このような点にいちいちツッコミを入れると読み終えることですら困難ですし、何より哲学者の語ろうとしていたことを理解できません。そのため一度素直にページに目を通すことが求められます。以上のような知的体力・柔軟性を養成してゆくことで哲学者の突飛で小難しい議論に徐々にコミットすることができるはずです。

1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

■ 史上最強の哲学入門 / 飲茶著

哲学の歴史をきわめて平易な言葉で説明する入門書です。漫画『バキ』シリーズが好きな作者だけあり思想史が闘いになぞらえながら面白く示されています。ある思想家をピンポイントで学ぶには適していませんが、哲学に触れる最初の取っ掛かりとしては最適です。

【書誌 ID= 2004169076】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 130||YAM

■ 哲学の歴史 / 内山勝利, 小林道夫, 中川純男, 松永澄夫他編

古代から現代までのほとんどの哲学者を網羅したデータベース的入門書。時代ごとに巻が分かれている(別巻合わせて 13 巻)ためすべてを読了するには骨が折れますが、例えば授業で習った時代を中心に読むと、どの時代にどんな思想家がいたのかを簡単に学ぶことができます。また**哲学の大学院入試対策**にも有用です。

【書誌 ID=2003722794】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 130||TET||1~130||TET||12, 130||TET||#

■ 「死」とは何か : イェール大学で 23 年連続の人気講義 / シェリー・ケーガン著

「死」という人間が避けては通れないことを考える入門書です。哲学書の側面だけでなく自己啓発書という側面もありご存じの方も多いかもかもしれません。難解な形而上学の議論を脇に置いたため読みや

すいですが、幅広い視点から「死」を考えるという点で哲学の態度を汲み取ることができます。

【書誌 ID=2004534118】総合図-A 棟 5 階 研究用図書 114||KAG

■ 現代思想入門 / 千葉雅也著

主にフランスの現代思想について扱った入門書で 2023 年の新書大賞を受賞しています。フランスの哲学者の考えを学びつつ、今を生きる我々に現代思想がどのようなヒントをくれるのかを知ることができます。

【書誌 ID= 2004545314】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089||GS||2653

■ 古代から中世へ / 熊野純彦著 (岩波新書 ; 新赤版 1007 . 西洋哲学史)

【書誌 ID= 2003680694】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089||IS||R1007

■ 近代から現代へ / 熊野純彦著 (岩波新書 ; 新赤版 1008 . 西洋哲学史)

【書誌 ID= 2003694608】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089||IS||R1008

西洋の思想家をその主要な主張をもとに整頓しなおした新書。正直この内容をこれだけの分量にまとめるのは無理があると思われる記述もあります。しかしその点を差し引いたとしても、たんに時代ごとで区切るのではなく、著者である熊野の視点によって再構成されている点は、哲学を自分の視点で読むことの参考になります。

2. 学習用資料

2-1. 事典・ハンドブック 類

■ 岩波哲学・思想事典 / 廣松渉 [ほか] 編

西洋哲学だけでなく、東洋・日本・中南米などさまざまな思想家や哲学用語をカバーしています。一方で表現が難解な部分(哲学史の用語を哲学史の別の用語を使って説明するなど)もあり万人にお勧めできるわけではありませんが、哲学を学び始めた人には必携です。

【書誌 ID= 2003270939】総合図-A 棟 2 階 参考図書 R103.3||HIR

■ 西洋思想大事典 / フィリップ・P. ウィーナー 編

西洋哲学の事典として日本語で読める最大のもので、全 5 巻構成の十分すぎるヴォリュームがあります。

【書誌 ID=2002483978】総合図-A 棟 2 階 参考図書 R130||SEI||1~130||TET||4, R130||SEI||#

■ 哲学用語図鑑 / 田中正人著

西洋哲学の入門辞書。アカデミックな場面だけでなくビジネスマンの教養として哲学を紹介するという側面もあり、網羅している量は多いというわけではありません。しかし極めて平易な表現で書かれているため、哲学を専門としない人には強くお勧めできます。

【書誌 ID=2004377715】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 130||TAN

2-2. 最初に読むべき資料：教科書・古典

■ 哲学入門 / バートランド・ラッセル著、高村夏輝訳

ラッセルは数学者として知られていますが、哲学にも多くの業績を遺しています。高名な哲学者が著した入門書で、さらに邦訳されているものとなれば本書が挙げられます。哲学者が書いた哲学の歴史という意味で、哲学者の文体に触れるきっかけにもなるはずです。

【書誌 ID=2003640598】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089||CG||TET

■ ソクラテスの弁明 ; クリトン / プラトン著、久保勉訳

最も著名なギリシア古典の一つです。ホワイトヘッドという哲学者が「西洋の全ての哲学はプラトン哲学への脚注に過ぎない」と言ったように、哲学を専門的に学ぶ際には古代ギリシアまで遡ることが求められる場合もあります。いわば本書は哲学の原点とも言える作品の一つです。対話篇で記述されるので初学者でも挑戦しやすいです。

【書誌 ID=2003200061】総合図-自動書庫 080||lwa||B-601

■ 方法序説 / デカルト著、谷川多佳子訳

近代の哲学はデカルトに始まったといっても過言ではありません。心と体を明確に区別(心身二元論)し、理性によって議論を構築する本書の内容や方法論は今日にも影響を与えています。

【書誌 ID= 2003220366】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089||IB||336131

以下は難易度が上がります。解説書と合わせつつ少しずつ読んでみましょう。

■ 存在と時間 / マルチン・ハイデガー著、高田珠樹訳

20 世紀最大の哲学者と呼ばれるハイデガーの主著で、世界でも有数の難解書として知られています。本書は「存在する sein」とはどういうことか、人間とはいかなる「存在」なのかということについて論じるものです。表現の煩雑さ・内容の抽象度の高さ・高度な事前知識の要求など、すべての面で読者泣かせですが、ぜひ時間のある学生生活で一度トライしてみてください。

【書誌 ID=2004350136】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 134||HEI

■ 性の歴史 / ミシェル・フーコー; 渡辺他訳

性 sexuality がいかに歴史の中で議論されて、人間がどのように性とかかわってきたのかを膨大な資料を通して論証するミシェル・フーコーの主著です。性という人間にとって重要な内容であるだけでなく、これまでの本などの書かれてきたもの(=言説)を通して書かれていないものを逆説的に探求する文体など、様々な意味で現代の思想家に強く影響を与えています。

※四巻構成なので以下の書誌 ID から各巻を確認ください。

【書誌 ID=1002048229】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 135||FOU||1~135||FOU||4

2-3. 最新情報が確認できる資料: 主要雑誌・年鑑・Web ページ

■ 現代思想 = La revue de la pensée d'aujourd'hui

1973 年から発行されている雑誌。哲学者だけでなく人類学者や教育学者や各々の観点で現代の諸問題を論じています。

注)大阪大学では巻ごとに配架される場所が異なるので OPAC で確認してください。

■ CiNii Research (<https://cir.nii.ac.jp/>)

最新の研究が確認できます。

2-4. その他専門書・学術論文等で注目すべきもの

■ 現代思想の冒険者たち(全 31 巻)

マルクス以降の現代思想家の解説書です。思想家ごとに来歴から主要な概念までを 1 冊でまとめています。原著に本格的に当たる前に読むことで、その哲学者や書籍の内容の解像度を上げることができます。

【書誌 ID=2003339045】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 133||GEN||00~133||GEN||30

2-5. 有用なナビゲートツール：ブックガイド・リンク集

➤ 哲学・倫理学用語集 (<https://plaza.umin.ac.jp/~kodama/ethics/wordbook/>)

京都大学の教授である児玉聡先生自作の哲学・倫理学の用語辞典です。2000 年前後の作成のためデータが古いという欠点がありますが、見たことのない言葉をとりあえず調べてみるにはちょうど良いと思います。

3. レポート・論文執筆用資料

3-1. 有用な検索キーワード

哲学は先述のとおり広範なフィールドを持つため、確実なキーワードを指定するのが困難です。授業に関係することを調べたい場合は講義のレジュメや内容をベースに、自分の関心であれば入門書など参考にしつつ調べてみてください。また倫理学とも分野として極めて近いものがあるのでそちらのパスファインダーも参考にしてみてください。

3-2. 二次資料類：検索サイト・書誌索引

上記参照のこと。

3-3. 一次資料類：史料集・全集・統計集・ファクトデータ集

➤ 主要な哲学者の文章について、その多くが全集やコレクション・シリーズとしてまとめられています。「〇〇(哲学者名) 全集」「〇〇 コレクション」で検索されるとおおよそヒットするはずですが、書籍の入手が困難な場合や書籍名で調べることができない場合などに活用できます。

※ただし全集の訳年が古いことが多く、しばしば日本語表現として理解しにくい点や誤訳があることも認められるので、注意してください。

- 書籍以外で哲学者の言葉にアクセスする方法として講義録を参照することもできます。講義録とは、大学(特に近代以降)での哲学者の授業が文字に起こされ記録されたものです。受講者に合わせ事前知識を調整したり口語に近い表現があったりするなど、本として出版されるテキストよりも読みやすいものが多くあります。難解とよばれる哲学者にあたる時に、こうした講義録も確認してみてください。

3-4. レポート・論文の書き方、学び方、引用・参考文献の書き方

■ 阪大生のためのアカデミックライティング入門(第4版)

(<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/71454/>)/堀一成、坂尻彰宏

定番ですがとてもよくまとまっています。分野を問わず、レポート作成の際には参考にしてください。

本文中で紹介している図書・雑誌について

図書名・雑誌名の後ろに「書誌 ID」(10桁の数字)の記載があるものは大阪大学で所蔵しています。この10桁の数字で大阪大学 OPAC(蔵書検索システム)が検索できます。

